

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）					予算額 （千円）		
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値	指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値			
Ⅰ「稼げるまち」の実現																	
介護離職の減少に向けた 介護サービスの充実	1	先進的介護 「北九州モデル」推進事業	介護現場の働き方改革 を推進するため、ICT・介 護ロボット等を活用した 業務改善手法「北九州モ デル」の市内介護施設へ の普及を図り、先進的介 護の実効性を高める。	先進 的介 護シ ステム 推進 室	介護ロボッ ト等導入施 設数	R4	117件	—	200	件						21,370	
多様な人材（高年齢者、 外国人）の活用による人 材確保	2	外国人介護人 材育成支援	外国人介護人材の介護 福祉士の資格取得を支援 し、介護の質の向上を図 るとともに、介護分野へ の外国人の就労・定着を 促進する。	介護 保険 課	介護福祉士 合格率	—	—	—	40.0	%						2,300	
市内企業における「健康 経営」の意識の拡大	3	働く世代の健康 づくり推進 事業（地域・ 職域連携の推 進）	就労世代の健康づくり や事業所における健康経 営を推進するため、「地 域保健」と「職域保健」 を推進する団体で設置し た会議において、市域の 健康課題やそれぞれの取 組を共有し、効果的・効 率的な官民協働の取組を 進める。	健康 推進 課	健康経営を 推進する市 内企業等の 増加	R5	1,464 事業所	R5～R9年 度までの 目標： 2,300 事業所	2,000 （R5～ R8まで の累計）	事業 所						6,000	
Ⅱ「彩りあるまち」の実現																	
彩りある文化・芸術によ るにぎわいの推進	4	障害者文化芸 術活動等推進 事業	障害者の文化芸術活動 の振興を図るため、作品 展等障害者の文化芸術活 動の発表の場を設けると ともに、障害者の創意意 欲を助長するための必要 な支援を行う。 また、とかく家に閉じ こもりがちでサービス を受ける立場になりがちな 障害者が、地域社会へ一 歩踏み出し、社会の一員 として自立するためのさ まざまな支援事業を行 う。	障害 福祉 企画 課	障害者芸術 祭への作品 出展数	R5	268点	—	290	点	障害者芸術 祭来場者数	R5	1,200人	—	1,200	人	8,355

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 （千円）	
					指標名	基 準 年 度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基 準 年 度	基準値	中期 目標	R8目標値		
スポーツによるにぎわい づくり	5	障害者スポー ツ振興事業	スポーツを通じて障害 のある人の体力の維持・ 向上や、機能回復等を図 るとともに、社会参加を 促進するため、市内の障 害者スポーツ大会開催、 障害者のためのスポーツ 教室や水泳教室の開催に 必要な支援を行う。	障害 福祉 企画 課	障害者ス ポーツ教室 参加者数	R5	1,033人	—	1,100	人	障害者ス ポーツ教室 新規参加者 数	R5	233人	—	250	人	53,791
Ⅲ「安らぐまち」の実現																	
人権文化のまちづくり	6	市民への人権 啓発の推進	「人権文化のまちづく り」の実現に向けて、 様々な手法を活用し、幅 広く市民への人権啓発を 推進する。	人権 文化 推進 課	「人権尊重 意識の5～6 年前との比 較で高まっ ている」と 回答した割 合（人権問 題に関する 市民意識調 査:5年毎）	R7	R8.3月 頃設定 予定	R12年度 までの 目標： R8.3月頃 設定予定	単年度 目標設 定なし								73,961
地域包括ケアシステムの 深化・推進	7	生活支援体制 整備事業	地域福祉活動の基盤を 整備するため、地域支援 コーディネーターを各区 に配置することなどによ り、住民主体による地域 の支え合い活動の計画づ くりを支援する。 地域特有の課題と資源 を踏まえ、助け合い活 動、買い物支援、高齢者 サロン等の新たな社会 サービスの創出を図る。	地域 福祉 推進 課	小地域福祉 活動計画の 策定校(地) 区数	R4	95箇所	—	155	箇所							110,568
	8	地域包括支援 センターの運 営	地域包括ケアシステム の構築を進めるため、総 合相談や権利擁護、包括 的支援、介護予防ケアマ ネジメント等の機能を担 う、市内24の地域包括支 援センターと、7の統括支 援センターを設置、運営 する。	地域 福祉 推進 課	地域包括支 援センター の認知度 （北九州市 高齢者等実 態調査：3 年毎）	R4	47.1%	—	R4年度 比増加								669,222

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 （千円）	
					指標名	基 準 年 度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基 準 年 度	基準値	中期 目標	R8目標値		
	9	地域リハビリ テーション支 援体制推進事 業	高齢者や障害のある 人、その家族が住み慣れ たところでその人らしく いきいきとした生活がで きるよう、地域リハビリ テーション支援拠点を設 置するとともに、医療機 関や介護サービス事業所 等の協力を得て、身近な 地域でリハビリテーショ ンに関する相談や支援が 受けられる体制を構築す る。	地域 リハ ビリ テー ション 推 進課	支援セン ターへの相 談件数	R5	403件	R8年度 までの 目標： 600件	600 件		地域ケア個 別会議や高 齢者サロン 等の地域活 動の回数	R4	247回	R8年度 までの 目標： 600回	600 回		39,000
	10	介護実習・普 及センター （テクノケア 北九州）運営 事業関連	福祉用具及び介護テク ノロジー機器の展示、専 門相談支援、情報発信を 行うとともに、市民・支 援者に対する介護実習や 研修を実施する。	地域 リハ ビリ テー ション 推 進課	利用者満足 度（指定管 理者による 利用者アン ケート：毎 年度）	R5	99.0%	—	100.0 %								66,508
	11	「テクノケ ア北九州」介 護テクノロ ジー普及・啓 発促進事業	「テクノケア北九州」 を拠点に、大学・企業・ 行政等、官民連携のも と、テクノロジーを活用 した在宅生活モデル実証 （モニタリング）を行 い、テクノロジーを通じ た新しい在宅生活のあり 方を提案するとともに、 地域における介護テクノ ロジーの理解促進と利用 拡大を図る。	地域 リハ ビリ テー ション 推 進課	介護テクノ ロジーに関 する市民・ 支援者の認 知度（高齢 者等実態調 査：3年 毎）	—	—	R10年度 までの 目標： 50.0%	50.0 %								17,000
	12	認知症にやさ しいまちづく り事業	認知症の人やその家族 が住み慣れた地域で安心 して暮らせるまちづくり を推進する。	認知 症支 援・ 介護 予防 課	認知症と聞 いて、家族 に迷惑をかけ そうで心配である人 の割合（北 九州市高齢 者等実態調 査：3年 毎）	R4	53.9%	—	R4年度 比減少		認知症にな っても自宅 で生活を 続けられる か心配であ る人の割合 （北九州市 高齢者等実 態調査：3 年毎）	R4	42.2%	—	R4年度 比減少		59,711

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 （千円）
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値	
	13	在宅医療の普及促進	患者の希望に沿った在宅医療サービスの提供がなされるよう、在宅医療の環境整備を推進する。	地域医療課	在宅療養支援病院・診療所数	R5	191か所	R8年度までの目標：R5年度比増	R5年度比増							101,000
支え合いのネットワークづくり（地域共生のまちづくり）	14	包括的な支援体制の構築	単身高齢者などの支援を必要としている人が社会的に孤立しないよう、住民、企業、行政等の地域全体で見守りを行う「いのちをつなぐネットワーク」を推進する。	地域福祉推進課	いのちをつなぐネットワーク協力会員の団体数の増加	R7	R7年度実績値	—	前年度比増							49,923
	15	福祉ボランティア活動の推進	北九州市社会福祉協議会が行うボランティアの活動推進事業に対する補助事業。 ボランティア・市民活動センターにおいて、目的や対象に応じた講座の実施や、ボランティアコーディネート、ボランティア団体の活動支援、関係機関との連携による情報収集・発信等を行う。	地域福祉推進課	ボランティアコーディネートの件数	R4	4,386件	—	5,100件							47,605
	16	認知症にやさしいまちづくり事業	認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	認知症支援・介護予防課	認知症と聞いて、家族に迷惑をかけそうで心配である人の割合（北九州市高齢者等実態調査：3年毎）	R4	53.9%	—	R4年度比減少		認知症になっても自宅で生活を続けられるか心配である人の割合（北九州市高齢者等実態調査：3年毎）	R4	42.2%	—	R4年度比減少	

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基 準 年 度	基 準 値	中 期 目 標	R8目標値		指標名	基 準 年 度	基 準 値	中 期 目 標	R8目標値		
介護サービスの質・生産性の向上	17	介護シェアリング都市推進事業	北九州市が高齢化大都市のフロントランナーとして、介護業界に携わる関係人口を増やし、あらゆるリソースを動員して介護サービスを支える仕組みを構築する「介護シェアリング都市」の実現を目指し、介護人材確保に繋がる様々な事業を展開する。	介護保険課	スケッター参加事業所数	—	—	—	30	事業所							18,200
	18	先進的介護「北九州モデル」推進事業	介護現場の働き方改革を推進するため、ICT・介護ロボット等を活用した業務改善手法「北九州モデル」の市内介護施設への普及を図り、先進的介護の実効性を高める。	先進的介護システム推進室	介護ロボット等導入施設数	R4	117件	—	200	件							21,370

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 （千円）	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
医療提供体制の維持・確保、在宅医療の普及・促進	19	救急医療体制の維持・確保	夜間や休日における救急医療体制を維持・確保する。	地域医療課  夜間・休日急患センター  第2夜間・休日急患センター	救急医療体制の維持	—	—	—	—								1,228,407
	20	総合周産期母子医療センター、小児救急・小児総合医療センターの運営	【総合周産期母子医療センター（市立医療センター内）】 ・出生前から出産後まで母子に対する専門的な医療を24時間体制で提供する。 【小児救急・小児総合医療センター（市立八幡病院に併設）】 ・1次（初療）から3次（重篤）までの救急医療を24時間体制で提供する。	地域医療課	医療体制の確保・充実	—	—	—	—								1,229,017
	21	在宅医療の普及促進	患者の希望に沿った在宅医療サービスの提供がなされるよう、地域の専門職の参画促進や訪問看護の充実強化等、在宅医療の環境整備を推進する。	地域医療課	在宅療養支援病院・診療所数	R5	191か所	R8年度までの目標：R5年度比増	R5年度比増								101,000
	22	精神保健夜間休日救急体制の整備・確保	夜間・休日の精神医療相談窓口を設置し、精神障害のある人及び家族等からの相談に対応する。 福岡県と政令市（福岡市、北九州市）が共同で夜間・休日の精神科緊急・救急医療体制（24時間365日）を整備する。	精神保健・地域移行推進課	精神障害のある人及び家族等からの相談に対する問題解決率（適切な情報提供及び助言）95%以上	R5	94.0%	—	95.0%	%							34,312

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 （千円）	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
健康寿命の延伸・健康格 差の縮小	23	働く世代の健康づくり推進事業（地域・職域連携の推進）	就労世代の健康づくりや事業所における健康経営を推進するため、「地域保健」と「職域保健」を推進する団体で設置した会議において、市域の健康課題やそれぞれの取組を共有し、効果的・効率的な官民協働の取組を進める。	健康推進課	健康経営を推進する市内企業等の増加	R5	1,464事業所	R5～R9年度までの目標：2,300事業所	2,000（R5～R8までの累計）	事業所							6,000
	24	各種健診（検診）の実施	生活習慣病の予防等のため、特定健診やがん検診等の実施、及び各種健診（検診）の受診促進を行う。	健康推進課	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（実績11月頃公表）	R4	34.9%	R11年度までの目標：32.8%	33.9%	%	がんの年齢調整死亡率（10万人あたり）の減少	R2	男性：444.7 女性：205.2	R2年度比減少 ※国が国勢調査年毎に算出するR7年齢調整死亡率（R10公表予定）を基に本市目標値を算出	単年度目標設定なし		1,289,218
	25	オーラルヘルスの推進	歯科疾患の予防等のため、生涯を通じた歯科健（検）診等を実施する。	健康推進課	3歳児でむし歯のない者の割合の増加	R4	87.7%	R9年度までの目標：92.0%	91.2%	%	かかりつけ歯科医がいる者の割合の増加（40～64歳）	R4	69.0%	R10年度までの目標：74.0%	単年度目標設定なし		103,709

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
高齢者の社会参加の推進	26	地域介護予防活動実践者支援事業	介護予防ツール（きたきゅう体操・ひまわり太極拳・公園健康遊具）の普及や介護予防リーダーの養成・支援を通して、高齢者や障害者等が身近な地域で年代を超えて取り組める介護予防活動の地域展開を図る。	認知 症支 援・ 介護 予防 課	通いの場に参加した人の割合（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：3年毎）	R4	19.3%	—	23.0 %								26,691
	27	高齢者地域人材育成の推進	年長者研修大学校（周望学舎・穴生学舎）及び北九州穴生ドーム、並びに生涯現役夢追塾の運営や、高齢者の社会参加を促進する情報の総合的な収集・提供、マッチング、相談対応を行う「いきがい活動ステーション」の運営などを通して、地域で活躍する高齢者人材を育む。 あわせて、既存事業のあり方を見直し、地域活動・就業・生涯学習の推進など横断的な生涯現役応援の仕組みづくりに着手する。	長寿 社会 対策 課	地域活動について、「行っている」と回答した人の割合の増加（年長大利用者アンケート：毎年度）	R5	42.0%	R8年度までの目標：46.0%	46.0 %								227,967



主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 （千円）	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
障害のある人の社会参加 の推進	28	障害者文化芸術活動等推進事業	障害者の文化芸術活動の振興を図るため、作品展等障害者の文化芸術活動の発表の場を設けるとともに、障害者の創意意欲を助長するための必要な支援を行う。 また、とかく家に閉じこもりがちでサービスを受ける立場になりがちな障害者が、地域社会へ一歩踏み出し、社会の一員として自立するためのさまざまな支援事業を行う。	障害福祉企画課	障害者芸術祭への作品出展数	R5	268点	—	290	点	障害者芸術祭来場者数	R5	1,200人	—	1,200	人	8,355
	29	障害者スポーツ振興事業	スポーツを通じて障害のある人の体力の維持・向上や、機能回復等を図るとともに、社会参加を促進するため、市内の障害者スポーツ大会開催、障害者のためのスポーツ教室や水泳教室の開催に必要な支援を行う。	障害福祉企画課	障害者スポーツ教室参加者数	R5	1,033人	—	1,100	人	障害者スポーツ教室新規参加者数	R5	233人	—	250	人	53,791